

発行にあたって

新宿のまちは、西新宿の高層ビル街や新宿駅周辺の繁華街、神楽坂のような江戸情緒のある街並み、さらに地場産業の印刷製本関係の工場が集まる地域や閑静な住宅街など、さまざまな顔を持っています。これらの地域の個性がどのように形づくられてきたのか、また、現在の新宿のまちが抱える課題はどこにあるのか、さらに、今後のまちづくりをどのように進めていくのかなど、地域の皆さんと一緒に考えていくための共有の資料として、本書を作成しました。

本書は、土地利用の観点から新宿のまちを捉えるため、まちの成り立ちや土地利用の歴史を踏まえ、令和3年度に行った「土地利用現況調査」のデータを分析し、さまざまな角度から現況を捉えることで、地域ごとの特性や課題をわかりやすく示したものです。

本書が、新宿のこれからのまちづくりに関わる多くの方々に活用できれば幸いです。

令和6年12月

新宿区都市計画部都市計画課

